

令和3年度(2021年度)

管理事業名	社会福祉法人等認可・指導監査事業			総合計画の体系	大綱 3 福祉・健康 政策 3 地域での暮らしを支えるまちづくり 施策 1 地域福祉の推進
主な歳出予算科目	一般会計	(款) 3	民生費	(項) 1	社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費
部局名	福祉部	予算執行所属	福祉指導監査室		
予算大事業名	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名				
事業の目的と概要 【目的】 社会福祉法人及び児童福祉施設、認可外保育施設、指定居宅サービス事業者及び指定障がい福祉サービス事業者、障がい児通所支援事業者に関する運営・管理等について、適正かつ効果的に行われるよう監査、実地指導を行います。 【概要】 社会福祉法人の設立認可及び指導監査、児童福祉施設の指導監査、指定居宅サービス事業者・指定障がい福祉サービス事業者の指定及び指導監査、認可外保育施設の届出受理及び立入調査等を行います。					

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標の定義
指導監査等件数	件	356	68	83	社会福祉法人及び児童福祉施設の指導監査件数、認可外保育施設の立入調査件数、指定居宅サービス事業者及び指定障がい福祉サービス事業者等の実地指導件数
成果の説明	令和3年度については、令和2年度と同様に新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、従前どおりの実地指導が実施できず、令和元年度と比べると件数が大幅に減少しています。このような制約の下で、虐待発生の重大案件やその恐れのある事業等に対して、重点的に指導監査を実施しました。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	令和元年度	令和2年度 A	令和3年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	2,303	2,318	15
国庫支出金(経常費用充当)	275	1,045	-	△1,045
府支出金(経常費用充当)	27,082	368	374	6
経常収入	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	13	6	5	△1
経常収入 小計(a)	27,370	3,722	2,697	△1,025
給与関係費	147,293	171,218	165,592	△5,626
物件費	7,710	7,278	1,939	△5,339
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	1,506	775	17	△758
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	12,536	15,145	12,772	△2,373
退職手当引当金繰入額	△3,609	31,638	5,059	△26,580
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	165,436	226,055	185,379	△40,676
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△138,066	△222,333	△182,682	39,651
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△138,066	△222,333	△182,682	39,651
一般財源充当額	153,252	201,543	191,019	△10,525
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	15,186	△20,790	8,337	29,127

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
府支出金	大阪版地方分権推進制度交付金等 349千円 社会福祉施設等調査委託金 6千円 地域児童福祉事業等調査委託金 19千円
使用料及び手数料	介護事業者指定等申請手数料 2,318千円

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	令和元年度	令和2年度 A	令和3年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	27,370	3,722	2,697	△1,025
行政サービス活動支出	180,622	205,265	193,716	△11,549
行政サービス活動収支差額	△153,252	△201,543	△191,019	10,525
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△153,252	△201,543	△191,019	10,525
一般財源充当額	153,252	201,543	191,019	△10,525
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	【行政サービス活動収入】使用料及び手数料(介護事業者指定等申請手数料 2,318千円)ほか
----------	---

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
市民1人当たりのコスト	令和元年度	373,978 人	442 円	市民1人当たりのコストは、489円です。 令和4年3月末日現在の吹田市人口に基づき計算しています。
	令和2年度	376,944 人	600 円	
	令和3年度	378,781 人	489 円	
	令和元年度		円	
	令和2年度		円	
	令和3年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	令和2年度末 A	令和3年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和2年度末 A	令和3年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	15,145	12,772	△2,373
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	15,145	12,772	△2,373
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	固定負債	136,683	130,719	△5,964
土地	-	-	-	地方債	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	長期借入金	-	-	-
リース資産	-	-	-	退職手当引当金	136,683	130,719	△5,964
建設仮勘定	-	-	-	リース債務	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
固定資産	-	-	-	負債の部合計	151,828	143,491	△8,337
有形固定資産	-	-	-	純資産	△151,828	△143,491	8,337
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-	純資産の部合計	△151,828	△143,491	8,337
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-	負債及び純資産の部合計	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	-	-	-				

Ⅲ 財務構造分析

▽人にかかるコストの内訳

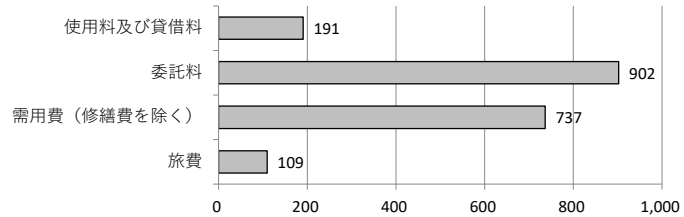
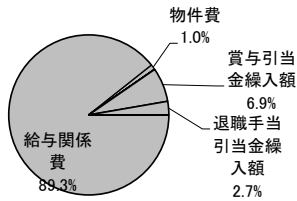
事業従事人数	常勤・再任用	会計年度任用等	特別職非常勤	合計(千円)
	月平均	年間従事延日数	年間従事延日数	
	22.54 人	273 日	4 日	183,423
給与関係費等	181,475 千円	1,872 千円	76 千円	
内、時間外勤務手当	3,035 千円			

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由

▽経常費用の構成割合

物件費の内訳(単位:千円)



▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度	令和元年度	令和2年度 A	令和3年度 B	差 B-A
受益者負担比率		-	1.0	1.3	0.3
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		84.8	98.2	98.6	0.4

▽その他特記事項

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

事業にかかるコストの約99%を人件費が占めています。また、事業の主な収入は、介護事業者指定等申請手数料2,318千円等です。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

児童福祉施設・介護事業者・障がい事業者などの適正な運営水準を維持し、福祉サービスの質を確保するために、社会福祉関係法等に基づく指導監査を適正に執行しています。従来、実地指導を中心とした監査体制ですが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、新たな手法としてメール・Webなどの活用、書面監査等多様な手法を取り入れた監査体制を国からの通達・指針に基づき推進していきます。